

# ～夏まつりをつうじて地域交流～

宮野地域 上桜畠町内会

# 上桜畠町内会の紹介

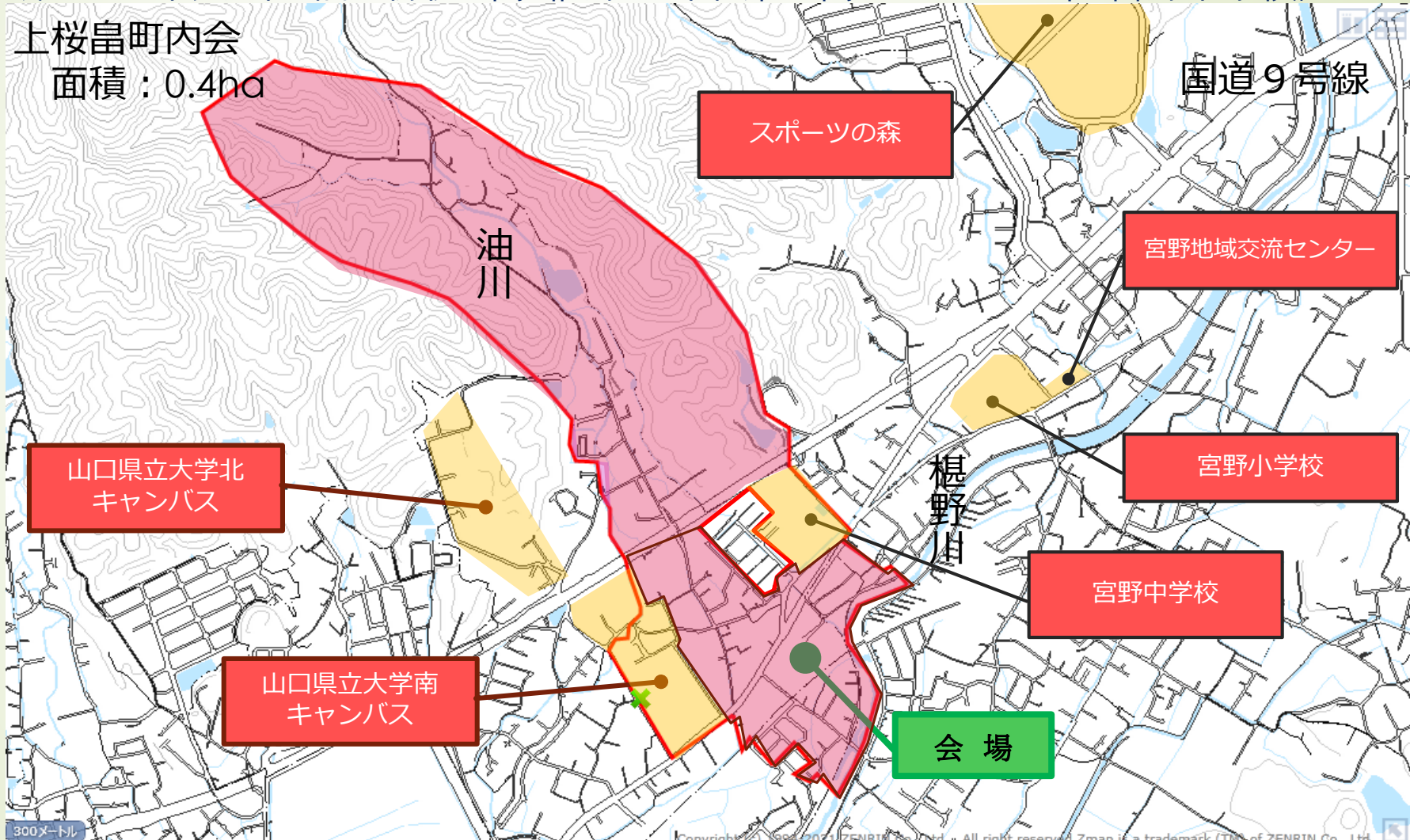
▶ 令和4年度 町内会の会員数 218会員  
加入世帯数 212世帯  
準会員法人 6法人

## 会員数の推移

昭和56年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
56	198	205	211	218

# 上桜畠町内会の位置

(宮野地域のほぼ中央 北:油川源流 南:榎野川 西:県大南キャンパス 東:宮野中学校)



# 上桜畠町内会親睦会の発足


## ■ 経緯

- ・昭和56年（1981年）、球技大会後の打ち上げの際に新規住民を取り込み町内の交流を図る目的で親睦会が発足し、その後盆踊り大会の実施が提案される。

## ■ 会員数 25名

## ■ 目的

- ・団地の増加による新規住民の取り込み
- ・世代間の交流
- ・地域への愛着と誇りの醸成
- ・地域活性化



## まつりの概要

- 主催 上桜畠町内会親睦会
- 共催 上桜畠町内会
- 実施経費等 町内会より年間40,000円助成金  
寄付金  
親睦会費：500円/月×12×人数





## まつりの特色や工夫点

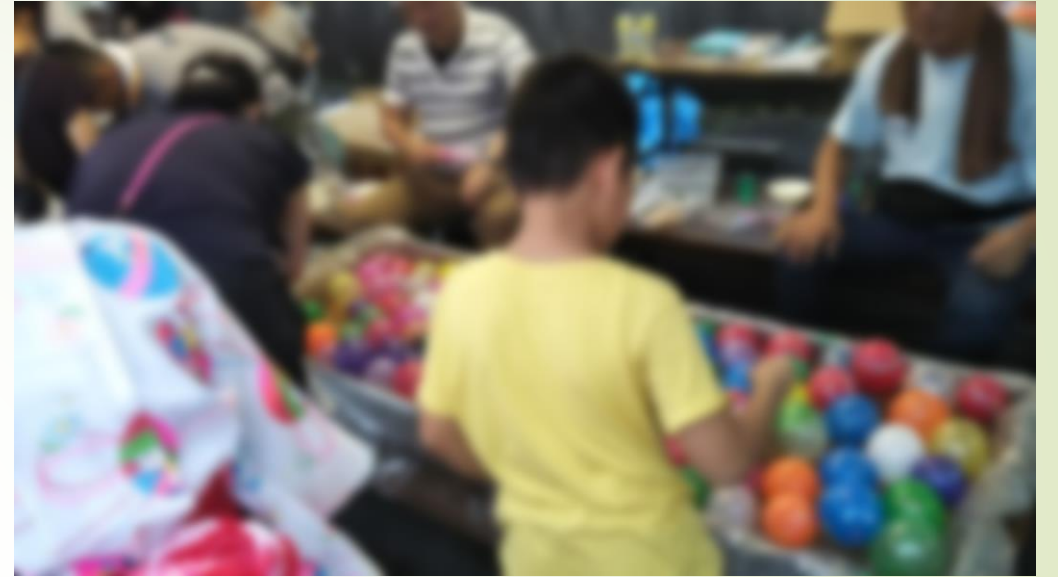
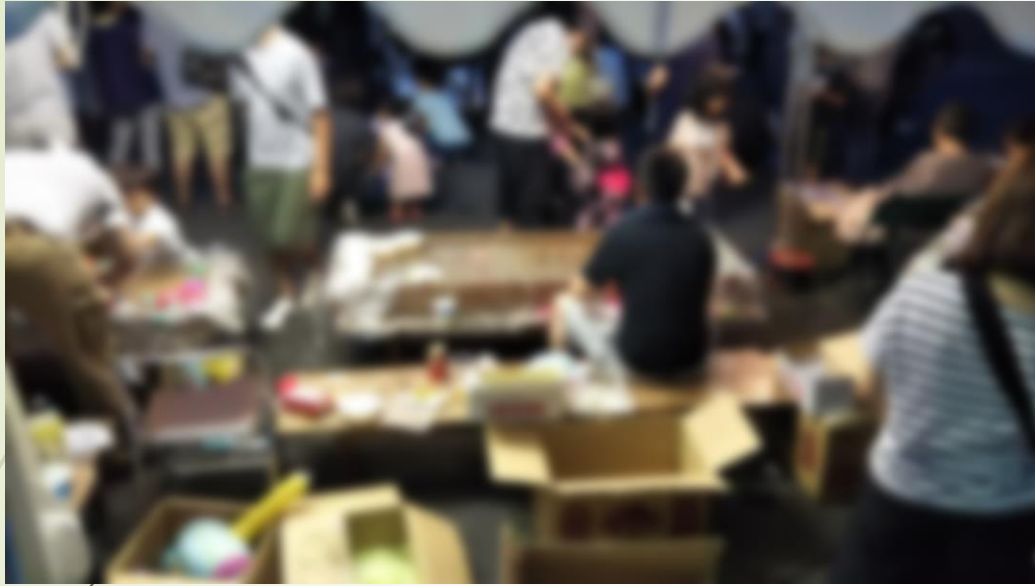
- 生活協同組合コープやまぐちとの連携
- クスリ岩崎チェーン山口北店そばの駐車場を会場として活用
- 出店については外部を入れず、自分たちで開いている。（金魚掬い、ヨーヨー釣り、射的、かき氷、飲料等）

## 工夫点

- 櫓<sup>やぐら</sup>づくりにおける人手の確保
- 餅つき等の準備には子どもが参加
- 抽選券を封入した餅まき
- ウルトラクイズ（景品あり）
- 盆踊り
  - ・ 各世代で楽しめるよう、白川踊りの習得、宮野音頭の復活、子ども向けとしてドラえもん音頭も踊る。それぞれ事前に子ども会において練習

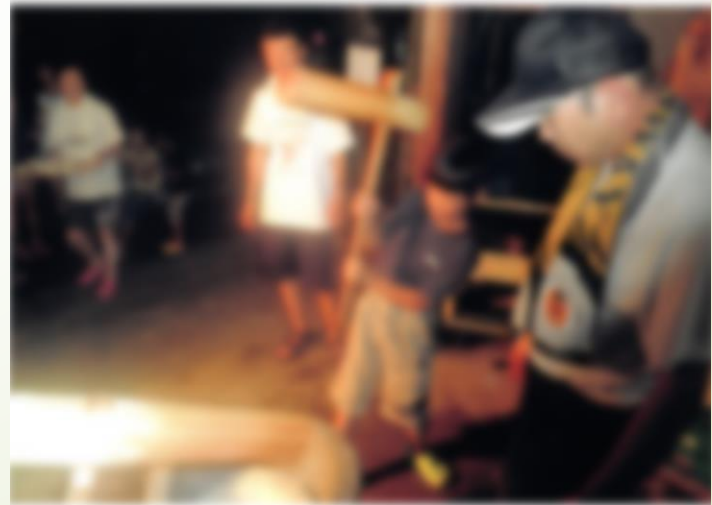
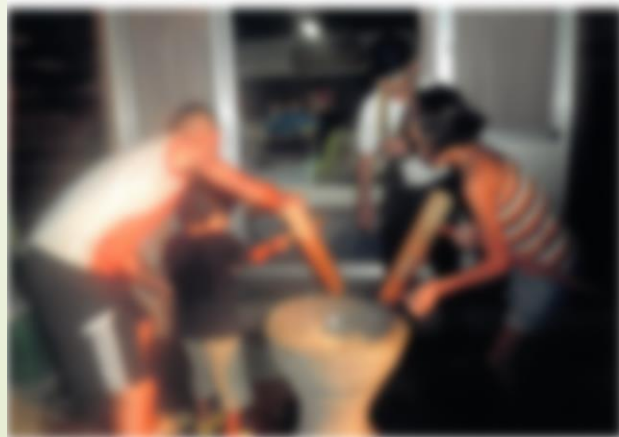
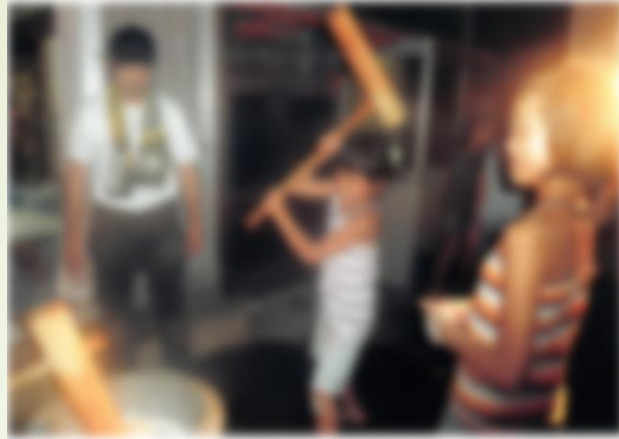
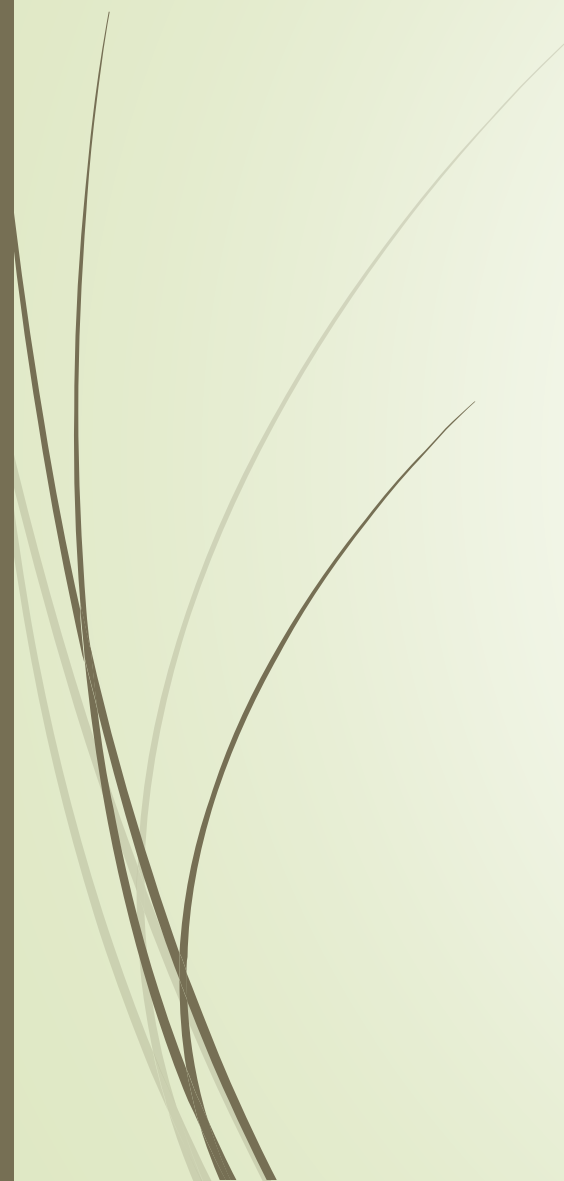
























## まつりを通じて

- 地元の夏祭りとして定着
- 地域交流、町内会活動の活性化、円滑化
  - ・ 近隣の介護施設や病院にお住まいの方も来場
- 来場者数は例年多く、にぎわいの創出に繋がっている



## 今後の課題

- 親睦会の高齢化、次世代への継承
  - コロナ禍による今後の取り組み方
- 



終わりに

